

報告事項

「豊かな人権文化を築く学校づくり事業」の成果と今後の  
取組について

「豊かな人権文化を築く学校づくり事業」の成果と今後の取組について、別紙  
のとおり報告します。

令和3年3月20日




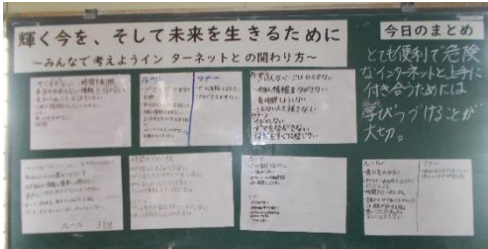
鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志



「豊かな人権文化を築く学校づくり事業」の成果と今後の取組について

人権教育課

学校・家庭・地域が連携・協働し、豊かな人権文化を築く資質を備えた児童生徒を育成する学校の研究・取組を支援し、その成果を人権教育プログラム集として県内に普及させるため、研究指定校3校において授業実践とPTA人権教育研修を行った。(2年計画の1年目)

1 研究指定校における取組(1年目)と次年度の予定

指定校	学校での取組	PTAでの取組
倉吉市立高城小学校	<p>※人権教育プログラム集の内容をアレンジし、学級活動の学習に活用した。</p> <p>【学習した学校教育編のテーマ、タイトル】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「輝く今を、そして未来を生きるために～みんなで考えようインターネットとの関わり方～」〔学級活動〕</li> </ul> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実態アンケートを基にした問題提起</li> <li>・ブレインストーミングやKJ法による話し合い</li> <li>・複数学年(3・4年)合同の班活動</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアトークやグループワークを用いた学級活動の学習プログラムを開発する。</li> </ul> 	<p>※各家庭でインターネット使用の約束を決め、厳守させる工夫などについて、PTA全体の課題として研修に取り組んだ。</p> <p>【実践した社会教育編のテーマ、タイトル】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「豊かにつながる人間関係づくり」</li> </ul> <p>子どもがインターネット端末と上手に関わるために</p> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メリット、デメリット表</li> <li>・みつばちワクワクカフェ</li> <li>・ギャラリーウォーク</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発した児童用学習指導案を保護者用研修プログラムにアレンジして実施する。</li> </ul> 
米子市立福米西小学校	<p>※人権教育プログラム集の内容をアレンジし、学級活動の学習に活用した。</p> <p>【学習した学校教育編のテーマ、タイトル】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「輝く今を、そして未来を生きるために～みんなで考えようインターネットとの関わり方～」〔学級活動〕</li> </ul> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実態アンケートを基にした問題提起</li> <li>・ブレインストーミング法による話し合い</li> <li>・ICTの活用</li> <li>・映像資料による実態把握</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアトークやグループワークを用いた学級活動の学習プログラムを開発する。</li> </ul> 	<p>※児童の学びを学年だよりで紹介し、家庭での話し合いやルール作りを促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬期休業中を利用し、「メディアコントロールチャレンジ」を実施した。家族の時間を増やす工夫と、メディアの使用ルールを各家庭に話し合っていたいただき、ワークシートを学校に提出していただいた。</li> <li>・家庭で話し合われた、インターネットを利用する際のルールや、取り組まれた感想を学年だよりでフィードバックした。</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発した児童用学習指導案を保護者用研修プログラムにアレンジして実施する。</li> </ul> 

南部町立南部中学校	<p>※人権教育プログラム集を活用し、個々のストレスとの上手な付き合い方について学習することを通して、心身ともに健康で安全な生活を送ろうとする意欲を高めた。</p> <p>【学習した学校教育編のテーマ、タイトル】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「心身ともに健康に生活するために大切にしたいこと～ストレスとの上手な付き合い方～」</li> </ul> <p>〔学級活動〕</p> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朗読劇</li> <li>・ウェビングマップ</li> <li>・ポスターセッション</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同和問題の題材を扱った参加型の学習プログラムを開発する。</li> </ul>		<p>※いじめ加害に影響する要因のひとつである子どものストレスについて考え、子どものイライラの軽減のために日常生活でできることを考えてもらう研修に取り組んだ。</p> <p>【実践した社会教育編のテーマ、タイトル】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「社会的支援」</li> </ul> <p>子どものイライラはどこに向かうの</p> <p>【工夫した手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朗読劇（右画像）</li> <li>・ウェビングマップ</li> <li>・ギャラリーウォーク</li> </ul> <p>【次年度の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発した生徒用学習指導案を保護者用研修プログラムにアレンジして実施する。</li> </ul>	
-----------	---	---	---	---

## 2 ファシリテーター派遣事業について

人権教育プログラム（社会教育編）等を活用した保護者等への研修の実施を希望する学校（PTA）等に対し、学習促進者となるファシリテーター（各市町村の人権教育推進員等）を派遣した。

<派遣実績 派遣回数 19回（42回）※（ ）：昨年度実績>

派遣した学校PTA等	市町村数	学校PTA等の数	参加人数
公立小学校PTA	4（10）	9（25）	191（735）
公立中学校PTA	5（6）	8（11）	255（304）
県立学校		1（1）	12（22）
その他（小中PTA連合会等）		1（5）	48（213）
合 計		19（42）	506（1274）

<参加者アンケートより>

全学校・PTA対象項目	肯定的回答（％）	昨年度・一昨年度の数値
新しい気づきや疑問が生まれるものでしたか。	97.1％	R1:97.6%、H30:96.9%
進んで考えたり、話し合ったりできましたか。	98.3％	R1:96.6%、H30:97.8%

リピート校（継続して事業を活用している学校等）対象項目	肯定的回答<昨年度の数値>
いじめの未然防止に向けて、親子の関わりを大切にしていますか。	94.7%<95.4%>
いじめの未然防止に向けて、保護者同士の関わりを大切にしていますか。	89.3%<85.8%>
いじめの未然防止に向けて、学校（先生方）との関わりを大切にしていますか。	91.7%<89.0%>

## 3 今後の取組について

- （1）学校教育での学びとPTA研修会での学びの交流が一層進むよう、プログラムの開発・改善を継続する。
- （2）研究指定校において作成・実践されたプログラム（教材）を令和3年度中にプログラム集としてまとめ、県内への普及を図る。